

夏の体験



中学生になって初めての夏休み、私は家族と新潟県の海へ行きました。

八月六日、夏の中間の海は少し冷たくて気持ち良かったです。

海に到着して車から降りると着替えもせずに海へ走りました。弟と「一番に海に入ったー！」と小学生のようにはしゃいでいた時、石が藻で覆われているところで足を滑らせ転倒。服はびしょ濡れ：走って戻ると両親に笑われてしまいました。水着に着替え、ボートや浮き輪を膨らませていざ海へ。弟と

松澤 さくら



妹が乗るボートを私が引っぱりましたが、重くて大変でした。母と岩の方へも行ききました。シュノーケルを付けて海へ潜ると「魚がいる！」ものすごく近くに、ものすごく大きな三センチ程の魚が。母も私も驚き大興奮。

すぐ「網を買おう！」と走りました。網を購入し再び海へ向かってまっしぐら。すぐ目の前を五センチ程の一匹の魚が横切り、捕まえようと後を追いました。すると大きな岩に無数の魚たちが！白黒のストライプの魚、目が赤い魚、ふぐのような魚：とにかくたくさん魚がいまいた。「よし、獲るぞー！」バシヤ

バシヤ音を立てずにゆっくり網を構え「今だ！」と近づけると「スッ」と逃げられてしましました。慌てて「ひよい！」と網を持ち上げ：られない。「ブチッ」な、なんと水圧に耐えられず網と棒が離れるように壊れてしまったのです。「やばい！」こうなったら網の部分だけで捕まえるしかない何度もチャレンジ。

まずは母に大きな声で「捕まえたよー！」と報告。「すごい！」と言われ「だろ！」とドヤ顔しました。弟と妹と父にも見せました。中学に入って初めての夏休み、それは海へ行ったこと。相変わらず父は仕事でなかなか休みが取れないけれど、それでも家族のために一日休みをとってくれました。そのお陰で家族の思い出がまた一つ増えました。「今度はまぐるをとろう」と言って笑ったけど、モリで突いたり、つり竿を使ってみたりして本格的に魚を捕まえてみたいです。(中一)



夏休みの思い出

カブトムシとり

堀井 颯斗

僕の夏休みの思い出は、おじいちゃんとおばあちゃんとお兄ちゃんとお姉ちゃんの五人で、山梨県にカブトムシをとりに行ったことです。

ひいおばあちゃんの家の近くに車を止めました。山の中を三十分位歩いたところで、カブトムシのメスを一匹見つけました。その後もクワガタ二匹を見つけました。

家へ帰ってプラスチックのケースに入れて、カブトムシのエサをあげました。来年の夏もカブトムシをとりに行きたいな。



東京サマーランド

堀井 鈴夏

私の夏休みの思い出は、家族全員で東京サマーランドに行ったことです。

朝四時前に家を出発しました。東京サマーランドはプールと遊園地があります。プールに入る時間は九時ですが、六時すぎに着いて人の多さにビックリしました。

九時になるとたくさんの方がプールに入りました。私も流れるプールや普通のプールで泳ぎました。一番楽しかったのは、波の出るプールでした。波の出るプールは一時間に一回でしたが、私は楽しくて何回も入りました。午後は遊園地で遊びました。たくさん乗りました。



中でも上から下に落ちるフリーフォールは、怖くて声も出ませんでした。帰りには山梨県で温泉に入って帰りました。楽しい一日でした。(小四)



野球の朝練習

堀井 涼平

僕の夏休みの思い出は、今年中学に入学し入部した、中野野球部と下諏訪町第三野球部の朝練習でした。

朝早く起きて、まだ薄暗い道に行くこともありました。小学校からやってきた野球が好きで、つらいことや大変なことがあっても頑張れます。テレビを見れば、夏の全国高校野球選手権大会が行われています。

僕も高校生になったら、甲子園を目指したいです。そのためにも、野球・勉強をしっかりやりたいと思います。(中一)

